趣旨

「松江駅前デザイン(案)」について、市議会議員よりご意見をいただき、最終的なデザインにつなげるもの。

実施日

【松江市議会全員協議会】令和6年8月26日(月)

【松江市議会まちづくり対策特別委員会】令和6年9月27日(金)

意見概要

- 新しいデザインをつくって進んでいくためには、財源の計画性をもって、すぐやるべきことと将来すべきことをわけて話したほうがいい。
- 地下駐車場の廃止後は、核シェルターとして利用できないか。
- 新しいまちづくりをするくらいの気概を持ってやるべき。ダイナミックで、わくわくするデザインにしてほしい。
- デザイン会議のメンバーに若い人（大学生など）を入れて検討してほしい。
- 駅から北方向、西方向、駅前道路の3本の導線があると、出店者の分散が起これば非効率ではないか。導線づくりにあたっては、JR西日本と連携し検討すること。
- 新幹線の誘致やLRTの活用など、駅前活性化の起爆剤を持ってくる必要がある。
- 南側にタクシー乗降所を配置するなら、交通のさばき方を考えてほしい。
- 南側の民有地買収も検討してはどうか。その上で、バスターミナルは南側に配置すべき。
- 松江テルサは撤去せず、再活用を検討すべき。
- 松江テルサは雨漏りがするのであれば、屋根の構造を変えるなどの方法もある。